

第91回 経営協議会 議事要録

日 時 令和6年10月24日（木）13時30分～14時40分

場 所 大学本部棟第二会議室 及び オンライン

委 員 日比野克彦 学長【議長】、大塚直哉 理事・副学長（教育担当）、清水泰博 理事・副学長（研究担当）、君塚 剛 理事（総務・財務・施設担当）・事務局長、中村政人 副学長（大学改革・渉外担当）、熊倉純子 大学院国際芸術創造研究科長、赤羽真紀子 委員、岡田武史 委員、高橋陽子 委員、二宮雅也 委員、御立尚資 委員、吉本光宏 委員、

陪 席 武藤弘和 監事、増 一行 監事、国谷裕子 理事、麻生和子 理事、岡本美津子 副学長（デジタル推進担当）、光井 渉 美術学部長、杉本和寛 音楽学部長、桐山孝司 大学院映像研究科長、黒川廣子 大学美術館長、松下 計 附属図書館長、亀川 徹 演奏芸術センター長、浜田 健一郎 社会連携センター長

欠 席 湯浅真奈美 委員、今村有策 副学長（国際連携担当）【陪】、箭内道彦 学長特命（大学改革・ブランディング戦略担当）【陪】

議題

1. 令和6年度国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況について
議長から標記のことについて提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告及び連絡事項

1. 令和7年度概算要求の概要について
標記のことについて、君塚理事から資料に基づき報告があった。
2. 令和6年度資金運用状況報告及び令和6年度資金運用計画について
標記のことについて、君塚理事から資料に基づき報告があった。
3. 令和5事業年度財務諸表について
標記のことについて、君塚理事から資料に基づき報告があった。
4. その他（本学の活動近況等）
議長及び黒川大学美術館長、大塚理事、桐山大学院映像研究科長、梅木学生課長から、芸術文化における本学の近況について報告があった。
 - ・2024/9/6-10/20 黄土水とその時代—台湾初の洋風彫刻家と20世紀初頭の東京美術学校展を開催
 - ・2024/9/6-9/8 東京藝術大学「藝祭 2024」開催

- ・ 2024/10/13-10/27 映画専攻 設立 20 年記念上映会
- ・ 2024/10/11-10/20 全国 100 大学で開催される学生による資金調達イベントGiving Campaign 2024 に参加

(主な意見等)

- 社会的インパクト評価については、良い成果が出ることを期待している。
- 藝大は財政が厳しい状況であっても工夫している。また、芸術は数値化できない分野なので共通指標等による評価に合わない部分もあると思うが、無理に他の大学に合わせていく必要はなく、地道に芸術分野における成果を発信していくことが大事である。
- 未来（例えば創立150年）に向けてのビジョンを発信して行き、支援を受けられるようにしていくことも大事ではないか。
- ビジネスにおいて人権意識の重要性が高まっているが、人の心を動かす芸術の力が貢献できることも多いと思うので、芸術系大学という立場からも、平和や人権についても考えることは重要ではないか。
- 国連が日本のアニメ業界の賃金の低さを指摘していた。アニメに限らず、アートに携わる人々の待遇の改善に繋がるような取組も検討できると良いではないか。
- スポーツとアートには共通するものがあると考えられる。文化とスポーツで幸せな生活が送れるようにしていけたら良いと考えている。

以上